

署名2万人分 国会に

党埼玉県委 集約13万人分超す

日本共産党埼玉県委員会は9日、国会内で、戦争法廃止へ集めた2000万署名2万3878人分を、紙智子参院議員と梅村さえこ衆院議員に託しました。党県委員会が集約した署名は、あわせて13万1300人分になりました。伊藤岳参院埼玉選挙区候補、金子正江、前原かつえの両県議らが参加しました。

人集会を開くなど、埼玉の市民運動が戦争法と指摘。参院選で勝利し、野党の共同をさらに進めていくために、何としても2000万署名をやりぬきましようと呼びかけました。

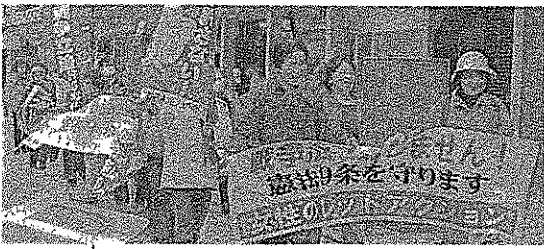
紙議員は「署名を集めるみなさんの頑張り、5野党の協力を促進させています。みなさんに励まされながら、国会でも頑張りましよう」と語りました。

参加者は、「人が集まるどころに署名を持って出かけたり、習い事の先生に頼んだり」と

新人党員たちがとても頑張っていて、1人で100人分以上集めた人もいる」（さいたま市）、「毎週土曜日に1時間、訪問行動をして署名は目標の半分を超えた。支部の雰囲気も変わり、団結して楽しくやっている」（久喜市）などと、取り組みを交流しました。

力合わせ戦争法廃止に

福井でレッドアクション



行進する参加者ら
11日、福井市

福井市で8日、「女性性のレッドアクション」（実行委員会主催）が取り組まれ、集会とパレード、署名宣伝が行われました。安倍政権にレッドカードを突きつける思いを込めた赤い装いで「みんな戦争法を廃止させましよう」とアピールしま

福井市で8日、「女性性のレッドアクション」（実行委員会主催）が取り組まれ、集会とパレード、署名宣伝が行われました。安倍政権にレッドカードを突きつける思いを込めた赤い装いで「みんな戦争法を廃止させましよう」とアピールしま

集会では、新日本婦人の会県本部の多田初江会長が「戦争法をなんとしても廃止させよう」「野党は共闘の思いで今日もやろう」と呼びかけました。I（アイ）女性会議福井の白井信子常任顧問は「戦後70年、（日本が）戦争で一人も殺し殺されなかったのは、世界に誇る憲法9条があっ

たから。昨年強行された戦争法を絶対許してはいけない」と訴えました。

日本共産党の金元幸枝県書記長は5野党党首合意に基づいて福井でも4野党が共闘に合意したことふれ、「自民・公明と補完勢力を少数に追い込むために力を合わせて頑張ろう」と訴えました。

戦争法廃止の2000万署名宣伝では大阪府から来た女性（64）が「戦争法は反対。安倍さんは強引だ」と話しました。

広げよう
2000万署名

3/10 赤坂